

2025 年度 川崎市少年少女フットサル大会（募集要項）

1. 大会名 2025 年度川崎市少年少女フットサル大会
2. 主催 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会
3. 主管 川崎市サッカー協会フットサル委員会
4. 期間 2026 年 2 月 11 日(水祝) 9:00~19:30
5. 会場 川崎市宮前スポーツセンター(川崎市宮前区犬藏 1-10-3)
(※会場への問い合わせはご遠慮ください)
6. 募集チーム数

最大 8 チームとする。但し、申込チーム数が定数に満たない場合は、最終申込チーム数を出場チーム数とする。
なお、申込チームが応募多数の場合は、各団体で最低 1 チームでの参加とする調整を行うが、当該調整後も応募多数となる場合は先着順とする。

7. 参加資格
 - ① 特定非営利活動法人 川崎市サッカー協会に「4 種」の種別で加盟登録したチーム(1 団体あたり最大 2 チームまでの複数参加を認める。但し、参加多数の場合には調整する可能性あり)、またはフットサル委員会が承認するチームであること。
 - ② 登録選手は 5 名以上で、小学 4 ~ 6 年生で構成されていること。なお、登録選手は、本大会において、複数のチームでの参加は認めず、かつ、本大会出場について保護者の同意があること。
 - ③ 選手登録人数は最大 20 名(外国人選手の登録は制限しない)とし、役員は最大 2 名とする。なお、出場選手の未登録及び二重登録が判明した場合、違反したチームの試合は不戦敗(5-0)とする。
 - ④ フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、正・副 2 着のユニフォームを携行できること。
(ビブスでの出場は認めない)
 - ⑤ 参加チームは、傷害保険(スポーツ安全保険等)への加入していること。
 - ⑥ 引率者はチームを指導掌握し、責任を負うことのできる者(20 歳以上)であること。
 - ⑦ やむを得ず参加できない試合ができてしまった場合は、試合前日までに、川崎市サッカー協会フットサル委員会に申し出ること。
 - ⑧ 参加チームは、会場施設所定のルール(ごみの持ち帰りなど)を順守すること。
8. 競技形式(※チーム数が定数に満たない場合は、競技形式の変更もあり得る)
グループリーグ後、準決勝、決勝を実施し、優勝以下の順位を決定する。
 - ① グループリーグ
 - イ) 4 チーム / 2 グループで実施する。各リーグ 1 位及び 2 位のチームは、決勝トーナメントに出場できる。
 - ロ) グループリーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。なお、「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。勝点は、勝ち 3 、引き 1 、負け 0 、不戦敗 -1 とする。なお、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
 - A) 当該チーム間の対戦成績
 - B) 当該チーム間の得失点差
 - C) 当該チーム間の総得点数
 - D) グループ内での総得失点差
 - E) グループ内での総得点数
 - F) 警告 1 、退場 2 の累計ポイントがより少ないチーム
 - G) 抽選
 - ② 決勝トーナメント(ノックアウト方式)
各リーグ 1 位及び 2 位のチーム(4 チーム)によるノックアウト方式で行う。

9. 競技会規定
本大会の実施年度におけるフットサル競技規則による。
ただし、以下の項目については、本大会規定を別途、定める。

- ① ピッチ 原則、40m×20m(ただし、会場所定のサイズを優先する)
- ② ポール 日本サッカー協会検定球を使用する。
試合球は、川崎市サッカー協会フットサル委員会が準備する。
- ③ 競技者の数
ハ) 交代要員の数: 15名以内
- 二) ベンチに入ることができる人数: 17名以内(交代要員 15名以内、役員 2名以内)
- ホ) ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 制限しない
試合の成立人数は3名とし、試合開始時刻に揃わない場合、当該チームは不戦敗とする。
- ④ 競技者の用具
イ) ユニフォーム
フィールドプレーヤー、ゴールキーパーとも、ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)は、正・副を用意し、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを、各試合に必ず携行すること。
なお、アンダーシャツ、アンダーショーツ・タイツについては、チーム内で統一されていれば、競技規則で定める色と別の色(黒、白等)を使用することを認める。
その他の事項は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。
- ロ) シューズ
靴底は接地面が飴色、白色または無色透明のフットサルシューズのみ使用可能とする。なお、学校用体育館シューズは使用可能とするが、スパイクシューズ・着色・ノンマーキングシューズは認めない。
- ハ) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブス(これを同等のもの)を用意し、着用しなければならない。
- ⑤ 試合時間
イ) 試合時間は以下の通りとし、ハーフタイムのインターバル(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)は1分間とする。また、ハーフタイムに、各チームのベンチは交代しない。
A) グループリーグ
20分間(各ピリオド10分間)のランニングタイムとする。
- B) 決勝トーナメント
24分間(各ピリオド12分間)のランニングタイムとする。
- ロ) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
A) グループリーグ
引き分けとする。
- B) 決勝トーナメント
延長戦は行わず、本大会の実施年度のフットサル競技規則に則り、PK方式(3人制、3名ずつで決着がつかない場合はサドンデス)により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- ⑥ タイムアウト
各チームは、各ピリオドにおいてタイムアウトを採用することがない。
- ⑦ 試合開始時に最小3人の競技者がいる状況において、試合開始前に提出されたメンバー表に記載された競技者が試合開始時刻に不在の場合、その競技者は、当該試合には出場できない。役員も同様の取り扱いとする。

10. 懲戒罰

- ① 本大会期間中に警告を累積3枚受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- ② 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置は、その内容に応じて日本サッカー協会「懲罰規定」に則り、川崎市フットサル委員会の規律委員会で決定する。
- ③ 懲戒罰の累積は、本大会以外の試合には持ち越さない。

11. 審判およびオフィシャル(各チームの担当は、末尾の割当て表を参照)

- ① 審判(主審・第2審判)は、割当てに従い、各チームから派遣する。

(日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない)

- ② タイムキーパー・記録・ボールパーソン(計4名)は割当てに従い、各チームで担当する。

(日本協会認定のフットサル審判員の資格有無は問わない)

12. 参加費

川崎市サッカー協会登録チーム 10,000 円

天候等の事由で実施できない日があった場合は、原則、年度内に限り、日程を順延する。不慮の事由で中止になった場合も、原則、参加費の返金は行わない。

13. 代表者会議

代表者会議は行いません。予選組合せ抽選はフットサル委員会で行います。

14. 表彰

優勝・準優勝のチームには、賞状を授与する。

15. 参加費振込期日・振込口座

後日、参加チームに連絡する。期日内に参加費の振込が確認できない場合は、本大会への参加を認めない。

16. 参加申込先

川崎市サッカー協会 フットサル委員会 中野 豊

Eメール : futsal.kawasaki@gmail.com
yutaka_nf4@outlook.jp

17. その他

- ① 試合中の事故・負傷については、当該チームの責任において処置する。

- ② 会場内での事故について、主催者は免責される。